

記入例

児童手当の受給者について
（振込口座の名義人の方）

類改定認定請求書
改定届

提出
令和 6・10・1 令和 . . .

受給者	（ふりがな） 氏名 （法人名等）	かねやま たろう 金山 太郎		住所 （法人の主たる事務	〒 999 5405 金山町大字金山324-1	
	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女	生年月日	<input checked="" type="radio"/> 昭和 55・8 平成	大学生年代（22歳に達する年度末まで）のお子さん から数えて、養育する児童が3人以上いる場合、第3 子以降の児童の手当額を増額させるために必要な届 出です。別紙「監護相当・生計費の負担についての 確認書」も併せてご提出ください。	
	職業	<input checked="" type="radio"/> ア 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者				

増額又は減額の別 増額 ・ 減額

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・ 別居の別	海外留学をして いる場合の 出国年月	住所	監護の 有無	生計 関係	※児童との関係 で、該当する 場合に○印
		平成 . . .					・同一	・未成年後見人

現在、児童手当の支給対象となっている中学3年生以下の児童や、
高校生年代の児童（金山町で児童手当を受給していた、またはこれまで金山町に提出した認定請求書や現
況届に当該児童について届出をしたことのある者に限る）については、記入の必要はありません。

		平成 令和 . . .	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
--	--	----------------	-----	--------	--	-----	------------	----------------------------

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等
（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）

氏名	続柄	生年月日	同居・ 別居の別	海外留学をして いる場合の 出国年月	住所	監護相当 の有無	生計費 負担 の有無
金山 一郎	子	<input checked="" type="radio"/> 平成 16・4・20	<input checked="" type="radio"/> 同・別	令和 年 月		<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

受給者と住所が同じ場合 記入不要
受給者と別居している場合 記入

増額した理由 ア 出生 イ その他（**制度改正**）

減額した理由
大学生年代のお子さんについて記入してください。
監護：日常生活上の世話・保護をしているか（定期的な面会等）
生活費の負担：受給者が対象児の学費や生活費等の負担をしているか
※どちらも「有」の場合にカウント対象となります。
※就職しているお子さんも、養育要件に該当する場合は対象となります。

事由の発生した年月日 令和 6・10・1

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下	改正法の施行日（10月1日）を記入してください。	円 円 計

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないください。
- ◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。